

多度中小たより

た ど なか しょう



1 学期の学習等まとめの時期に

梅雨の最中といえど、太陽がでているときは熱中症警戒アラートが発令されるほどの暑さとなっています。

暑さ指数が高いとき、子どもたちは運動場で遊ぶことができないため、教室と廊下で思い思いに過ごしています。多度中小学校では、コロナ感染症が5類に引き下げられたこともあり、外気と接する窓を閉めて廊下と教室の間の窓を開け、全館空調を行っております。そのため、昇降口等がしまっていることがありますのでご了承ください。

さて、7月に入り、いよいよ学習もまとめの時期となりました。4月から様々な経験を積み重ね、それぞれに成長をしてくれたと思っています。来週は、11日（木）より個別懇談会が実施されます。子どもたちの頑張りをお伝えできればと思っていますので、熱中症に気をつけてご来校ください。

連絡表の見方

今年度は、個別懇談会の際に「連絡表」を保護者の方にお渡しすることになりました。4月から7月までの子どもたちの学習面・生活面の様子について、担任からより具体的にお話しさせていただけると思います。

ここに、連絡表の記載内容について少し紹介させていただきます。以下にまとめたことを参考に、子どもたちが振り返る際に、さらに高めること・改善することなどについて、ご家庭でもお話しいただければと思います。

1 「**知識・技能**」→何を理解しているか。何ができるか。

*学習の過程を通した知識および技能の習得状況について評価する。

例：筆記・単元テスト、実技テスト、文章による説明、観察・実験、式やグラフでの表現など

2 「**思考力・判断力・表現力**」 → 理解していること・できることをどう使うか
* 知識及び技能を活用して課題を解決するなどのために必要な思考力・判断力・表現力を身につけているかどうか評価する。

例：知識やスキルを総合して使いこなす課題への対処、新聞・レポート等の作成及び発表、グループでの話し合い、作品の制作や表現など

3 「**主体的に学習に取り組む態度**」 → 学んだことを生活や社会にどう活かそうとするか
* 知識・技能を習得したり、思考力・判断力・表現力などを身につけたりすることに粘り強い取り組みをしようとする側面や、その粘り強い取り組みを行う中で、自らの学習を調整しようとする側面を評価する。

例：ノートやレポートなどにおける記述、授業中の発言、教師による行動観察、児童による評価など

お耳拝借⑤ 「今週末は七夕です」

思い起こせば・・・小学生の頃・・・

たしか1年生の7月、笹を用意してもらい、クラスのみさんと短冊にお願い事を書いて飾った覚えがあります。

いろいろな飾りも、折り紙を何枚も使って自分たちで作った記憶が残っています。吹き流し・切り子・提灯・ほしなど、上手にできる友達に教えてもらいながら必死に作りました。

七夕の日、夜空を見上げて『天の川はどれかな』と探した記憶もあります。（星座についてよくわかってなかったのに、はっきり見えると思っていました。）

ここに長島プラネタリウムの紹介をさせていただきます。昼間、涼しいところで夜空を見られると思います。



<学校ホームページ URL> <http://www.kuwana-c.ed.jp/tadonaka-e/>
現在のIDは「tadonaka」、パスワードは「tadoyama1234」です。